

ロシア連邦大統領

ウラジーミル・ウラジーミロヴィチ・プーチン 閣下

駐日ロシア連邦大使

ミハイル・ユリエビッチ・ガルージン 閣下

貴国がウクライナに軍事侵攻し、核兵器の使用も辞さない姿勢を示したことは、ウクライナ国内だけではなく、国際社会の平和と秩序、安全を脅かす侵略行為であり、断じて容認できない暴挙であることを強く非難し、厳重に抗議します。

ロシア軍の侵攻により、子どもたちをはじめとする多くの市民の犠牲が生じていることは、到底看過できるものではありません。

本市は、先の第二次世界大戦において、特攻という人類史上類のない作戦により、この地から戦地へ向かった多くの若者がかけがえのない命を失い、二度と悲惨な歴史を繰り返すことのないよう、世界の恒久平和を願い、平和と命の尊さを語り継いでいく「平和を語り継ぐ都市」宣言を行っています。

貴国が、世界の恒久平和を願うすべての人々の声に耳を傾け、ロシア軍が直ちに撤退し、一刻も早く平和的に解決するよう強く求めます。

2022年3月8日

日本国 南九州市長

塗木 弘幸